

タットン会 通信

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、ボランティアセンター 046 (825) 0017 で、日程を確認することも出来ます。

※ 活動中などの写真掲載を遠慮なさりたい方は、事務局までお知らせ下さい!!! (事務局は青バッチです)
(12月の参加費は、6,900円、寄付金、4,670円 計11,570円でした。ありがとうございました)

お知らせ 皆様の参加費と募金からバドミントンラケットを10本購入させて頂きました。67,200円也

～僕もピアノが弾けたよ～ 著者 成田文忠さんの紹介



あせらず、強制しない 「彼らには力がある。それを引き出すのは周囲の愛情です。」

～当時も今も、自分から「ピアノを習いたい」と言ってこの教室に来る生徒はほとんどいません。彼らは自分から「これをやりたい」という意思表示をすることが少なく、たいていはお母さん方が「この子は音楽が好きそうだから、何とか伸ばしてやりたい」「なにか自分で楽しめるものを身につけてほしい」という思いからお子さんを連れてきます。～そんな彼らに、無理矢理レッスンをおしつたくはありませんでした。～楽しくピアノに誘導していくために、まずは生徒達の警戒心を解き、私を信頼してもらうところから始めます。彼らは感受性が強く人を見抜く力があるので、もし私にいい加減なところがあればピアノの前に座ってくれません～
→ 1月26日のタットン会で少し紹介させて頂いた成田文忠先生の本『僕もピアノが弾けたよ』の一部です。読書嫌いの私が、同じ本を二度読むことによりさらに内容を理解し、書かれていることの重要性を見つけ出すことが出来ました。本の中で『教えていながら、教わることの多いこと～』と成田先生はおっしゃってられますが、まさしくタットン会でも同じこと。最近、『将来、自分の余暇を有意義に過ごせるように…』と、小さなお子様の参加が増えております。広く感じられた大学の体育館も今や所狭しとなり、今後のさらなる工夫が必要になってきました。(かず)

グルーピングをはじめて～

終了後、何人分ものチャレンジャーカード書きも大切なこと!



寒さ厳しくなってきた1月…朝、布団から出たくないな。なんて思っている人も多いのではないのでしょうか？(私もその一人です >_<) そんな気分させる冬の朝であってもタットン会には多くの人が集まりました。

さて、昨年からはじめたグルーピング。この「グルーピング」はチャレンジャー同士の交流を生み出すことを目的とし、「ラリーが出来る」「まだ始めたばかり」などチャレンジャーのレベルに合わせてグループをつくり、グループ単位で活動するというスタイルです。バドミントンではこのグルーピングをすることで、ラリーが出来るようなAグループではグループ内でローテーションを組みながら色々な人と対戦しながら楽しんでいました。このグルーピングをすることでグループに1人のボランティアがついてグループ内の調節をするなど、**ボランティア不足に対する1つの対応策**になっていますが、時には「ボラさんと1対1で打ち合いたい」という気持ち強い子がいたりそれぞれチャレンジャーがもつ希望に沿った形にすることへの難しさを感じました…。「余暇」としてのタットン会だからこそ、それぞれのチャレンジャー・ボラさん・保護者の方々が「楽しく卓球・バドミントン」が出来るような方法を今後も皆さんと模索できたらと思います！(えばら)

今後のタットン会のありかたを考える…

6年目を終えようとしているタットン会。多くの方の支持をいただき、参加者が増えてきました！その分ボランティアが不足している状態が常にあります。…そのために、本来ならば全体を見て「参加している皆さんが楽しく・安全に出来ているか」を把握していく役目である事務局がない現状があります。このような状態では、いざという時に対応が遅れたり、安全が確保出来なくなってしまう心配があります。この課題について、来年度には何か対策が出来たらと考えています。私自身はまだ関わって浅いこともあり、再度タットン会とは何かを振り返り、今後に生かしたらと思います。(えばら)



手話ソング、皆さん上手!

感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャー31名参加

- ※ 1 卓球のボールを3つ集めて投げて遊んでいました。ラケットでボールを打つのも楽しかったそうです。…ボールは黄色2つ白1つの組み合わせが好きなようです。ボールを人にぶつけたり、ボール入れをひっくり返したりもしましたが、何度か声をかけると止めてくれました。(I様) →**継続することでいつの日かスポーツを!**
- ※ 2 シャトルを投げて、あててもらいました。～あたたかい雰囲気の方で、こちらも清々しく楽しむことが出来ました。(IK様) →**チャレンジャーさんからもたくさん癒されること多いですね!**
- ※ 3 楽しい事をたくさんもっている様子で、その分気が散りますが笑顔と元気な声で卓球をやりました。～リズム感もあり、調子に乗ると(乗せると)上手くいきますが…楽しむ点では上手くきました(H様)
- ※ 4 高等部で『働くためには、あいさつと礼儀が必要と言われました～』と、高等部に行ってから見違えるほど言葉使いも立派になってきたY君でした。(SK様) →**成長する姿を見られると感激ですね!**
- ※ 5 後ろにいるお母さんを気にしていましたが、ラリー最後は20回続きました。壁に打ったり、バック練習したり～目先を変えてやってみました。壁打ちは、迫力あるバシッ!という打ち方で、気持ちよさそうでした。(IE様) →**なるほど、シャトル壁打ちも良いですね!**
- ※ 6 ～O君とA君の相性が良く、60回以上ラリーが続きました。～また、KさんとTさんの相性も良いです(HT様) →**相性づくりも大切なこと!**
- ※ 7 ～周りの人に気を配ることが出来、礼儀正しい姿勢に関心しました。ラケットはペンの方が良いかも知れません。どちらかに決めて、握り方を固定することも必要かも…。(H様) →**握り方も肝心ですね!**
- ※ 8 …人が使用している卓球台を使いたがったり、ボールを拾ってきて～と甘えたりしていましたが、こちらは動かず自分で行えるように促しました。(NK様) →**大切なことですね!**

余暇活動

～パート26～

こんにちは。今回は『タットン会放課後』について、少し紹介したいと思います。

タットン会が終わって、参加した皆さんを見送り、静かになった体育館の鍵を閉めた後、タットン会事務局メンバーは毎回体育館前で円になりミーティングを行います。その内容は、参加した感想だったり、反省だったり、来月のチーフ決め(決して押し付け合いではないですよ!笑)など様々ですが、反省については、毎回多くの意見があげられます。受付はスムーズだったか、グループ編成はうまくいったか、チャレンジャー全員が楽しめていたかetc.といった細かいところまで、みんなで確認しあうのです。毎回答えや改善策が見つかるわけではありませんが、ある時Kさんがこう言ったのがわたしは忘れられません。「問題というのは気がつくことが大事であって、解決するのはその次だ。」これは言われてみれば当たり前のことですが、確かに問題に気がつかなければ何も改善しないのです。また、このような言葉があります。「問題とは目標と現実の差である」きちんとした目標をたてていけばそれに向けてどうすればよいのかを考えられるということです。

これからも「気づき」を大切に、毎回「目標」を持って参加したいと思います。チャレンジャーの方、保護者の方の「気づき」も事務局の方に言っていたいただければ幸いです。皆さんで、より良いタットン会を目指しましょう!
事務局 湯野真理子

第65回タットン会 本日 2月16日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ～ 準備
- 9:00 受付開始
- 9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認
自己紹介・ハイファイブ or 握手
体操 (ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ
- 10:20 休憩 (自由時間・けん玉?で遊ぼう?)
- 10:40 後半競技～ (試合形式に挑戦!?)
- 11:10頃 パラシュート!
- 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入 (手話コーナー)・けが確認
- 11:40頃 解散

県大生に密かなブーム!
ディズニー体操♪

～ 仲間と、素敵な笑顔 ～

今回のチーフ播岡さんと!



本日の担当者

チーフ・セッティングチェッカー: 荏原優子
継続受付: 西方美貴、阿部南美 ほか
新規受付: 鈴木ほか 新規説明: 佐藤ほか
全てのサポート: 県立大学学生・事務局メンバー

《 今年度(2007)の予定 》

2007年度 ホームページで確認を!!!
次回 3/30 (日) にタットン大会 アリーナ